

News Release

平成 25 年 5 月 8 日

北九州 P C B 廃棄物処理施設第 2 期施設真空加熱分離処理室内での
P C B 汚染水の漏洩について

平成 25 年 5 月 8 日午前 10 時頃、当社北九州 P C B 廃棄物処理施設第 2 期施設 3 階の真空加熱分離処理室内にある真空加熱分離装置 A 号機の排ガス処理装置（活性炭充填フィルター）下部から P C B を含む汚染水（P C B 濃度は分析中（※））が約 80 リットル漏洩しました。

直ちに漏洩防止措置及び漏洩した汚染水の回収・拭取りを行いました。

これによる P C B 等の施設外への漏洩や作業員への影響はありません。

原因は、プラント用洗浄水バルブの開閉誤操作により洗浄水がオイルシャワー油回収タンクに入ってタンク内の P C B を含む油と混ざり、後工程に流出した汚染水が点検停止中の真空加熱分離装置 A 号機の排ガス処理装置下部から漏洩したものです。

（別添） 第 2 期施設（3 階）平面図

漏洩した部分の写真

（※） P C B 濃度の分析結果は以下のとおりでした。（平成 25 年 5 月 9 日判明・追記）

なお、漏洩物は油分と水分が混在していたことから、分析は双方について行いました。

- ・油分中の P C B 濃度 130 g/kg
- ・水分中の P C B 濃度 270 mg/l

<連絡先>

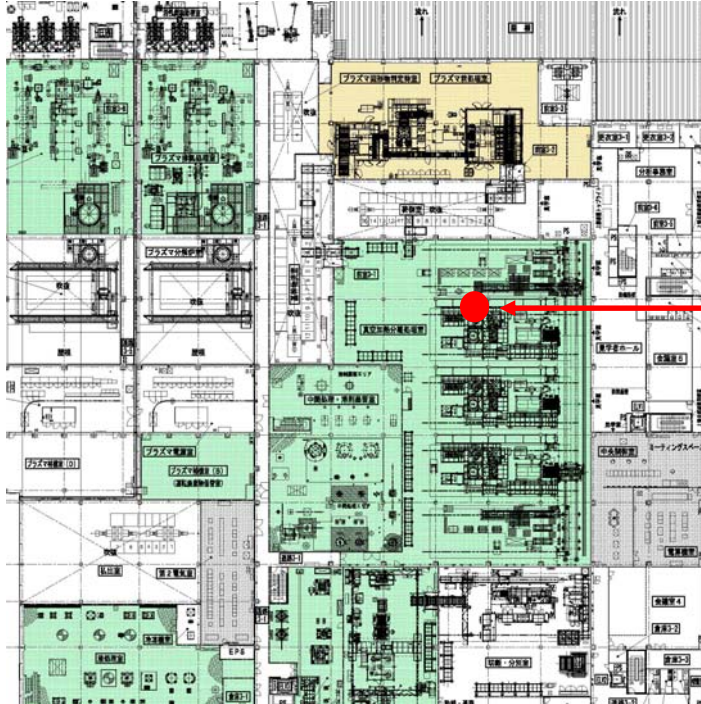
日本環境安全事業株式会社北九州事業所

所長 牧田 泉（TEL 093 - 752 - 1113）

副所長 入江 隆司（TEL 093 - 752 - 1188）

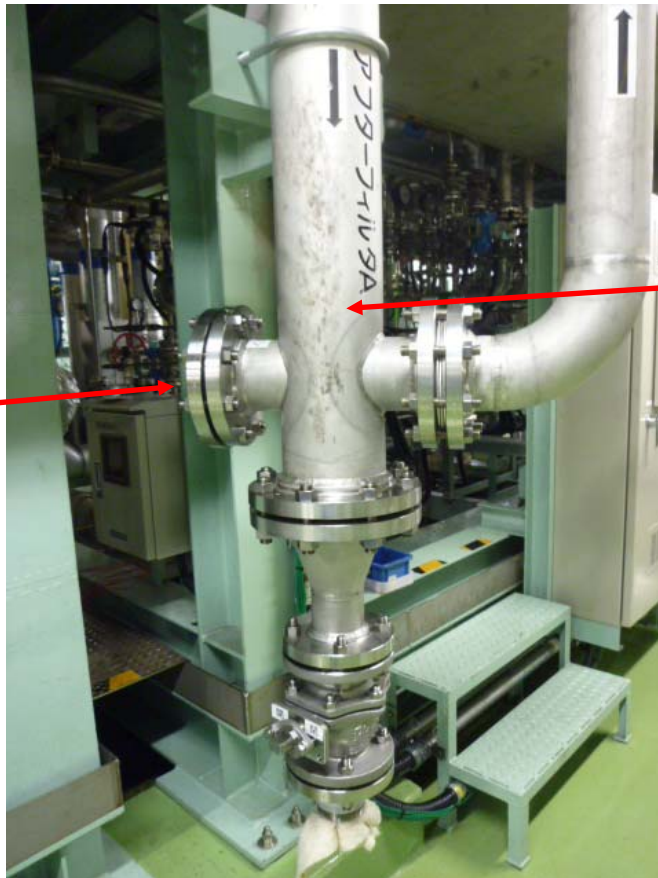
総務課長 田野 洋（TEL 093 - 752 - 1113）

〈第2期施設(3階)平面図〉



発生場所

〈漏洩した箇所の写真〉



漏洩箇所
(清掃のため開放
していた)

排ガス処理装置
(活性炭充填フィルター)